



愛知県社会保険労務士会 知多支部だより

2023年(令和 5 年)第81号



愛知県社会保険労務士会 知多支部

令和 5 年度 通常支部会



着任のご挨拶

半田労働基準監督署長

篠田英子

盛夏の候、愛知県社会保険労務士会知多支部の会員の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、4月1日付け人事異動により半田労働基準監督署長を拝命いたしました。当署では初めての勤務となりますが、早期に管内状況を把握し、職務に尽力してまいりますので、よろしく願いいたします。

さて、最近の愛知県内の経済動向については、景気は緩やかに回復しているとの判断が示され、愛知県内の雇用情勢についても、持ち直しの動きが広がりつつありますが、為替変動、原材料高、物価上昇等の影響に十分注意が必要な状況となっております。

また、愛知県内における労働災害の発生状況は、令和4年の死亡災害は37人（前年比11人増）、休業4日以上之死傷災害の状況は14,136人（前年比6,147人増）となっており、当署管内における労働災害の状況は、令和4年の死亡災害は4人（前年比1人増）、休業4日以上之死傷災害は954人（前年比291人増）となっており、愛知県内及び当署管内とも、死傷者数の増加が認められる状況です。

こうした状況を踏まえ、労働者が安心して働ける環境を確保するため、令和5年度の労働基準行政は、昨年度から引き続き、中小企業及び適用猶予業務等に対する改正労基法等の周知及び支援、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止、管内の労働災害の発生状況等に応じた労働災害の防止を重点課題として取り組むとともに、令和4年10月28日に閣議決定された「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」等に基づき、賃金引上げに向けた環境整備や同一労働同一賃金の遵守の徹底等についても取り組んでまいります。

社会保険労務士の皆様方におかれましては、人事労務管理に関する専門家として、今後とも顧問先事業場等への適切なお指導の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げ、着任の挨拶とさせていただきます。



新年度のご挨拶

半田公共職業安定所長

榎 田 敏 也

盛夏の候、愛知県社会保険労務士会知多支部の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろは、職業安定行政の業務運営につきまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、令和 2 年度から 3 年間に渡り経済活動を停滞させてきた新型コロナウイルス感染症は、5 月 8 日から感染症法上の 2 類から 5 類に位置づけられたことから、社会経済活動においても次第に活発化し、注意を払いつつも通常の生活に戻るべく新たなステージに向け動き出していると思われまます。

ハローワーク半田における有効求人倍率は、コロナ禍の平成 2 年度の 0.83 倍（平均値）から令和 4 年度には 1.07 倍まで回復しましたが、コロナ禍前（令和元年度 1.41 倍）には乖離があります。当所の直近令和 5 年 3 月の有効求人倍率は 1.09 倍（前年同月と比べ 0.03 ポイント減少）となっているところ、労働局による基調判断としては、雇用の回復傾向は継続しているとしながらも、一部産業における求人が減少している状況を踏まえ、「持ち直しの動きが広がりつつあるが、一部に改善の動きが弱まっており、引き続き注意する必要がある」としております。

こうした状況の下、愛知労働局では「令和 5 年度行政運営方針」を策定したところですが、当所としても同方針に基づき、就職を希望する求職者の早期再就職を実現するとともに、産業構造の変化等に伴う企業ニーズを的確に把握した上で人材確保・円滑な労働移動支援を行うため、①職業訓練等を通じた人材育成（特にデジタル分野の訓練開拓・受講勧奨等）、②各種助成金等を活用した「人への投資」の推進に努めてまいります。

また、障害者の雇用促進については、今後の段階的に引き上げられる障害者雇用率を踏まえ、積極的な企業訪問により障害求職者の職務能力や障害特性の理解促進を図るとともに、企業向けチーム支援等を活用し、障害者雇用未達成企業の解消を目指してまいります。

最後に、貴支部と会員の皆様には、当所の業務運営につきまして、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



暑中のご挨拶

日本年金機構 半田年金事務所長

伊井 友昭

盛夏の候、愛知県社会保険労務士会知多支部会員の皆様におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、今更では御座いますが、日本年金機構の役割として職員が意識すべきとされる三つの柱をお話しさせて頂くと、一つ目は「国民の年金権を守る」、二つ目は「今の仕事の結果は将来に現れる」、三つ目は、給与は税金から支払われているみなし公務員であるからには「国民のために働く」ということです。

業務に言い換えると、加入すべき制度に加入し、納付すべき保険料はしつかり納付して頂き、納付できない状況であるならば猶予や免除等の制度を活用して頂く。そのために毎日しっかり調査を行い、丁寧に制度説明を行い、確実に申請頂き、適正に管理していく。これらの積み重ねで国民一人一人の将来に繋げていくということになります。

今後も、少子高齢社会や今回のコロナ禍で起きた様な社会環境の変化、働き方の多様化等に合わせるべく年金制度は改正が行われます。益々複雑となる制度にも確実に対応していかなくてはなりません。

この4月には、「本来受給選択時の特例的なみなし増額の導人」、来年10月には短時間労働者の適用拡大の事業所規模要件が「被保険者100名以上の事業所」から「50名以上」となります。更には、この企業規模要件の撤廃や常時5人以上を使用する個人事業所への拡大、個人事業所加入にかかる非適用業種の解消等も検討されています。

手続きの面ではマイナンバー法改正への対応、電子申請の更なる推進、ねんきんネット機能拡充による個人向けサービス向上等ミッションは多岐にわたります。これらは当然当機構だけでできるものではなく、皆様方のご協力が不可欠です。

コロナ禍も収束に向かっているようですが、まだまだ社会全体が重い空気に包まれ先を見通し辛い状況が続いております。少しでも国民の方々の不安解消になるよう、年金制度の円滑な事業運営に一層努める所存でございますので、引き続き皆様にはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、愛知県社会保険労務士会知多支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。



再任 あいさつ

支部長 田 中 晴 英

この度、4月の通常支部会において知多支部の支部長に再任いただきました、支部長の田中晴英です。知多支部では、支部長の役職を2期継続で就任といったケースは久しくなかったことなので、知多支部を牽引していくという職責を与えられたことを非常に光栄に思うとともに、改めて重責に身の引き締まる思いです。実は、2年前に支部長を拝任した時から、「2期4年間やらなければ」との思いでした。というのも、他支部では2期4年の任期が多く、長期的な視野で支部運営が可能となるメリットを鑑み、1期2年での交代の流れを変えたいとの思いがあったからです。また、2期4年継続の意思表示されていた先輩が健康を理由に断念されるのを身近で見ていたことから、普段からの心身の健康管理に努め、支部長の職を全うしていきたいと思えます。

今年度は、会員の社労士としての社会的地位の向上を目ざし、「研修」「広報活動」を中心に活動を展開していく中で、以下の4点に重点を置いた取り組みをしていきます。

昨年まではコロナ禍のため支部活動が制限され、感染者数の推移を見ながらの支部運営でしたが、今期からはコロナ禍前の状態に戻ることができるように態勢を見直していきます。研修会、懇親会、親睦旅行、無料相談会等、会員が参加しやすくなるような支部行事を企画し、できるだけ多くの会員に参加していただけるようにしていきたいです。

新入会員については、コロナ禍のために官署協力等の支部活動になかなか参加ができませんでしたが、自信をもって対応できるようにフォローし、早く安定した収入を得ることができるようにアドバイス等しなければならないと考えています。

社会貢献としての中学・高校への出前出張授業については、特に中学への出張授業は他支部に先立って知多支部で開催されました。講師について、昨年は1名の追加でしたが、今年度に入ってから講師の人数が足りないとの連絡があり、急遽、講師経験のある会員を臨時に支部長推薦者として補充しました。今期の出前出張授業の講師については、新たに公募しますので、多くの会員に応募いただければと思います。

年金事務所相談員は今年度4月から2名推薦しています。本会でも昨年度から年金事業部を立ち上げ力をいれている業務です。誰もがができる業務内容ではなく、年金に関する知識、専用のパソコン操作、接客対応といったかなりハードな業務内容です。必要な人員、現相談員の要望、相談員希望者の能力・意欲・人柄を確認して推薦できればとの考えです。

上記をはじめとした支部活動については、会員の皆様方の協力が必要不可欠です。これから2年、宜しく願いいたします。

愛知県社会保険労務士会会長褒章 受章者

令和5年5月30日（火）に令和5年度愛知県社会保険労務士会通常総会が開催され、表彰及び慶祝金の贈呈が行われました。

知多支部の褒章者は以下の方々です。（順不同、敬称略）

◇表彰状受章者【功労者】 [①本会役員歴5期、②本会部員・委員歴又は支部役員 歴5期]
立野 勇 都築 伸佳

◇表彰状受章者【永年会員】 [会員歴20年の者（入会日H14.4.1～H15.3.31）]
石川 剛 石川 直美 北川 邦義 坂田 隆司 丸山 恵二

◇感謝状受章者【功労者】 [①本会役員歴3期、②本会部員・委員歴又は支部役員 歴4期]
新井 良典 磯村 信悟 井上 堅史 杉江 吉隆 中村 和浩 成瀬 英幸

◇感謝状受賞者【永年会員】 [会員歴15年の者（入会日H19.4.1～H20.3.31）]
秋野 恭子 幾世 偉久 石川 綾恵 小川 泰弘 杉江 吉隆 松永 貞子
藪田 成人

◇慶祝金贈呈者 [令和4年度中に満70歳になった者]
植田 浩二 梅木美智人

官署（所）等協力事業に協力予定の会員のご紹介

支部事業の柱として官署（所）等協力事業があります。これらの事業は知多支部会員と各官署（所）との信頼関係を築くうえで重要な役割を担っています。

ただ、残念ながら協力いただける会員が固定されつつあり、一部の会員に負担が集中しています。まだ当事業への協力経験のない会員、最近遠ざかっている会員の皆様には、当事業が果たしている役割をご理解いただき、積極的なご協力をいただけますよう、お願いいたします。

①労働保険年度更新業務については、以下のとおりです。（順不同、敬称略）

《令和5年度労働保険年度更新業務 協力会員》

令和5年6月27日～7月11日

井上 堅史、成瀬 英幸、西方 大作、近藤 也人、水野 重利、岩橋 弘雄、
足立 光則、遠藤 芳之、石川 剛、棚橋 美保、都築 伸佳、佐藤 聡、
福井 達也、和田 英子、中村 和浩、小藤 省吾、大庭 尚志、岡戸 久敏、
梅森 真二 （以上19名）

尚、今年度の年金事務所における算定基礎届相談コーナーの業務は実施されません。

(令和 5 年度から令和 6 年度) 愛知県社会保険労務士会知多支部役員名簿

支部部会	支 部 役 職	本会 部員・委員	氏 名
	支部長		田 中 晴 英
総務部会	副支部長 (総務部長)		石 川 剛
	庶務	電子化推進委員会	磯 村 信 悟
		総務部	佐 藤 聰
		社会貢献部	福 井 達 也
	議事録作成・支部だより		佐 藤 由美恵
	議事録作成・支部だより		浦 崎 圭 子
		本会理事	立 野 勇
研修部会	副支部長 (研修部長)		都 築 伸 佳
		研修部	西 方 大 作
	支部会計	財務部	井 上 堅 史
		業務部	大 庭 尚 志
		勤務部会	桑 島 洋 平
		法業務改革委員	梅 森 真 二
		年金事業部	稲 田 昇 子
	政治連盟		太 田 壽 夫
	WEB配信設定		石 濱 嘉 章
広報部会	副支部長 (広報部長)		成 瀬 英 幸
		本会理事	秋 野 恭 子
		広報部	和 田 英 子
		企画部	中 村 和 浩
		社会貢献部	遠 藤 芳 之
		監察綱紀委員会	棚 橋 美 保
	顧問		伊 藤 政 則
	支部監査		足 立 光 則
	支部監査		水 野 重 利

令和4年度 知多支部の出前授業活動

【中学校】	* 半田市立成岩中学校	(令和4年 9月29日)	参加者	231人
	* 東浦町立東浦中学校	(令和4年10月27日)	参加者	35人
	* 知多市立東部中学校	(令和4年12月13日)	参加者	113人
【高校等】	* 桐華家政専門学校	(令和4年 6月 3日)	参加者	17人
	* 県立常滑高等学校	(令和5年 1月18日)	参加者	108人
	* 名古屋調理師専門学校	(令和5年 2月24日)	参加者	35人
【大学】	* 星城大学	(令和4年12月 3日)	参加者	300人

令和4年度もコロナ禍のさなかではありましたが、多数の学校において出前授業を開催させていただきました。今後とも社労士が伝えるべきことと学生が求める情報との差異に注意を払いながら講師の皆様と共に出前授業活動に邁進してまいります。

福井 達也

【学生、教職員さんのご意見とご感想】

「愛知は最低賃金が意外と高いんだなと思った。」

「若い時にこの話を聞いて良かったです。」「ブラックの要件がわかりました。」

「学校でやっている当たり前な事が社会に出ても大切だと感じた。」

「少し難しかったけど、何となくわかりました。」 (以上中学生)

「パワーポイントの容量が多い、1画面7行程度の方が見やすい。」 (中学教員)

「具体的な例などの話が欲しかった。」 (専門学校生)

「次年度も新しい情報や具体例を入れて続けて頂く事をお願いします。」

(専門教員)

「就職で疑問に思っていたことが分かりやすく説明されていました。」

「実際に正社員として働いているわけではないので、自覚のイメージが湧かない。」

「就活についての大事なことやマナーについて学ぶことができました。」

「内々定と内定の違いを理解していなかったなので、勉強になりました。」

「面接室に入室前後の自分の姿に気を付けることなどが気になりました。」

「相談できる機関を予め知ることは有利かなと思いました。」

「スライドの切り替えが早くてメモが出来ない事が多くありました。」

「就職活動を努力するのではなく、学生生活で努力できることを見つけることが大切だとわかりました。」

「就職活動をする意識が変わりました、企業の考えや働く時に必要とされるものがわかりました。」

「今日学ばせて頂いたことは学校ではあまり習わずとても大切で重要なことで、たくさん知識を知れていい経験になりました。」 (以上大学生)

フレッシュマン・フォーラム体験談

梅 森 真 二

令和5年6月2日（金）、当日は、大型の台風2号や活発化した梅雨前線の影響で大雨となり開催が心配されましたが、主催者様の英断により、TKPガーデンシテPREMIUM名古屋駅前において「第30回自由業フレッシュマン・フォーラム10」が開催されました。

フレッシュマン・フォーラムは、他士業の方とのネットワークづくりにおいてとても有意義な会であり、今後の業務にプラスになるからと支部長より推薦を頂き、参加させて頂きました。

当日は、10団体9士業の会員が集まり、約150名の参加で会場は大いに盛り上がりました。実務経験がほとんどない私が皆様と会話できるのだろうかと不安もあり、最初は顔見知りの社労士と話しをしていると、世話役社労士の先輩より、他士業の方と積極的にお話するように背中をおされました。

おかげさまで他士業の方と名刺交換をさせて頂き、業務内容や顧客開拓の方法等、皆様の貴重な体験談、ご意見等をお聞きすることができ、学ぶことの多い貴重な時間を過ごすことができました。

今後の業務を行っていく上で、とても有難いご縁を頂いたことに感謝し、参加されたみなさま方の今後の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

令和5年度通常総会に出席して

西方大作

令和5年5月30日（火）愛知県社会保険労務士会の通常総会に、代議員として出席いたしました。社労士登録して初めての通常総会は「驚き」の連続でした。以下報告と、今後、初めて出席する方にとりましての参考情報です。

- 1) 受付で知多支部から出向の総務部員の先生から「中央最前列の真ん中の席に座ってくださいね」とお声がけがあり、会場をよく聞くフレーズだなと思っていたところ、本当に知多支部の席は中央最前列、議長団席の真正面でした。
- 2) 事前に支部長に言われていたとおり、開会まもなく名前を呼ばれて起立、議事運営委員に選任され、別室で打合せに参加、「どうする、動議？」などの説明を受けました。
- 3) 議案審議はシャンシャンかと思いきや、質疑応答で時間オーバーになる真剣さでした。



4)議長が審議をまとめるときに「ご質問はございませんか?」と呼びかけますが、中央最前列の席に座っている総務部員の先生が「異議なし」と毎回呼応していました。ところが、その先生ご自身が挙手して「質問があります」と言った際は、ひな壇に座る面々が驚いてました。

5) 会長選挙は立候補者2名、白熱の立会演説会を経て、投開票となりました。投票所では選挙管理委員が厳しい顔をしており、日頃はフレンドリーな知多支部の先生も真面目な表情でした。

6) 懇親パーティーでは某先輩に、知多支部の伝統はカツとカレーを自分で混ぜたカツカレーだと教えてもらい、ありがたく美味しくいただきました。

以上、思いもかけず多くを学べた通常総会の報告です。



はじめまして～新入会員紹介

- ①氏名 ②事務所名 ③事務所所在地（電話番号） ④なぜ社労士に
⑤ゴルフについて ⑥お酒について ⑦趣味 ⑧自己PR

令和5年1月から5月までに入会された方々です。どうぞよろしくお願いたします。

会員名	種別	入会(変更)日
奥山 加代子	勤務	2月 1日
杉浦 美香	勤務	2月 1日
若杉 裕司	その他	3月 1日
岡戸 久敏	異動（名南→知多）	4月 1日
〃	その他→開業	〃
川崎 徹	開業	4月 1日
久野 裕規	その他	5月 1日
間瀬 美穂	異動（名東→知多）	5月 1日
〃	勤務→開業	〃

- ①奥山 加代子
②社会福祉法人大府福祉会
③大府市横根町名高山78番地 2
④定年後の第2の人生設計を考えるにあたって、社労士の資格を活かして活躍したいと思いました。
⑤一度もやったことがございません。
⑥若い頃はそれなりに飲みましたが、今はたまにたしなむ程度です。
⑦本当につきなみですが読書です。ただジャンルが限られていまして、本格推理小説です。それと、美術鑑賞です。
⑧労働、社会保険、年金、ジャンルを問わず、どんどん出来る限り研修等に参加させていただいて、勉強したいと思っています。よろしくお願いたします。



- ①杉浦 美香
②中京コンサルト有限公司
③半田市青山二丁目 20 番地の 7
④家業で役立つ資格だと思ったから。
⑤楽しく回りたいとスクールに入ったものの、さぼり気味です。
⑥ほとんど飲めません。
⑦神社仏閣巡り。女子会旅。
⑧初対面でも気さくに話せる性格だと思います。フットワークは軽く時々、前のめりになりすぎます。よろしくお願いたします。



- ①岡戸 久敏
- ②おかど社会保険労務士事務所
- ③愛知県知多郡阿久比町福住荒古 2 8 番地
- ④職業生活の中で、社労士の資格を取りたいと思い、モノづくりのために貢献したいと思い、労働関係の仕事をしたいたいと思い、開業に至りました。
- ⑤昔少しかじりましたが、不器用なのでやめました。
- ⑥量は少々ですが、たしなみます。
- ⑦ウエイトトレーニング、読書、囲碁、ポタリング、旧跡・仏閣めぐり
- ⑧感謝の精神をもって、誠実に取り組んでいきます。10年以上前に登録をしましたが、わからないことが多いので教えていただけますと幸いです。

- ①川崎 徹
- ②川崎労務管理事務所
- ③東浦町森岡上今池 8 - 2 0
- ④自分の年金を申請するため
- ⑤股関節手術後、ヤメてます
- ⑥焼酎が好きです
- ⑦阪神タイガース
- ⑧ 4 月に社労士と行政書士同時に登録しました。何もわかりませんのでよろしくお願いたします！



- ①間瀬 美穂
- ②こまつなぎ社労士事務所
- ③半田市亀崎町 4 丁目 190 番地
- ④企業あつての従業員、従業員あつての企業、労使の良い関係性を繋ぐ社労士になりたいと考え、志しました。
- ⑤十年前から始めたいと思いつつ、未だ果たせておりません。(笑)
- ⑥全く飲めません (アルコール溶解度はほぼゼロです)。
- ⑦茶華道
- ⑧「傾聴」を大切にしています。仕事は誠実に、人との対話にはユーモアも忘れません。前向きで走り続けます。



《会務へのご意見の公募》

知多支部会員の皆様へ

愛知県社会保険労務士会知多支部では、更なる会務運営に活かすため、会員の皆様から広くご意見を受け付けています。お気づきのことがございましたら、支部長又は副支部長までお気軽にお申し出ください。よろしくお願い申し上げます。

連絡先

支部長 田中 晴英 (田中労務管理事務所)

☎ 0569-32-2639 📠 0569-32-2640

✉ tanakaroumu@gmail.com

副支部長 石川 剛 (石川社会保険労務士事務所)

☎ 0569-74-3233 📠 0569-74-3288

✉ ishikawa@zaa.att.ne.jp

副支部長 都築 伸佳 (都築社労士事務所)

☎ 0569-77-2816 📠 0569-77-2816

✉ tsuzuki-syaroushi@yahoo.co.jp

副支部長 成瀬 英幸 (ナルセ社会保険労務士事務所)

☎ 0569-21-1632 📠 0569-21-1629

✉ master@naruse-sr.jp

編集後記

今年度より、支部だより担当になりました佐藤と浦崎と申します。
今回初めて編集を担当させていただきましたが、経験不足なため、お預かりした貴重なデータをうまく取り込めず顔写真を掲載出来なかった箇所があります。
不慣れな点がありますが、みなさま、今後とも原稿等のご協力をよろしくお願いいたします。

総務部 佐藤由美恵
浦崎 圭子

令和5年7月1日 第81号

発行所 愛知県社会保険労務士会 知多支部

発行人 田中 晴英

編集者 佐藤由美恵、浦崎 圭子

印刷所 いぬづか印刷 0569-29-0730